

「加速器」

Vol.10, No.1
(2013. 4. 30 発行)



表紙写真の説明

理研小型中性子源 RANS は、7 MeV 陽子線ライナックと Be ターゲットを用い、熱中性子と高速中性子を発生可能なイメージング用ビームラインが 2013 年 1 月に稼働を開始した。産業利用を目指した中性子ラジオグラフィーや高速中性子による大型構造物の非破壊検査などの研究開発が行われる予定である。

山形 豊 (理研)

・巻頭言

どこまで進化するのか放射光源 ————— 小早川 久 1

・話題

私の加速器遍歴 (I) ————— 菊池 健 2

レーザー蓄積リング (全反射トロイダルミラーを用いる
レーザー増幅用リング共振器) ————— 山根 功 20

KEK-LUCX におけるレーザーコンプトン散乱小型 X 線源の開発
————— 坂上 和之, Alexander Aryshev, 荒木 栄, 浦川 順治,
照沼 信浩, 福田 将史, 三好 敏喜, 鷲尾 方一 32

商用陽子加速器を利用した小型中性子源の構築
————— 広田 克也, 山形 豊, 大竹 淑恵 43

・会議報告

ヒッグスファクトリー研究会 ————— 高橋 徹 48

「国際リニアコライダー技術設計報告書完成発表会」報告
————— 横谷 馨 53

ビーム物理研究会 2012・ビーム物理若手の会 2012
————— 全 炳俊 56

・追悼文

中西彊さんを偲ぶ ————— 大森 恒彦 59

・掲示板 (関連会議情報・会告) ————— 61

・投稿の手引き・入会申込書・賛助会員名簿
————— 66